2026-2027 フィンドレー大学・福井県奨学生月例報告書　9 月

作成者：川﨑凛
作成日：10 月 7 日

【ご挨拶】
こちらに来て 2 ヶ月が経ちました。どの授業も本格的になり、日々プレゼンの練習や課題に追われながらも、深夜まで一緒に練習したり助け合ったりした時間が、かけがえのない思い出となっています。1 日 1 日があっという間で、9 ヶ月間という留学期間が一瞬で過ぎていってしまいそうです。現地の生活にもすっかり慣れましたが、居心地の良い環境にとどまらず、積極的に挑戦し、少しでも多くの学びや経験を得られるよう努力します。今月は、私が履修している授業の中から特に印象的な 3 つの授業をご紹介します。また、9 月の思い出の写真も掲載しておりますので、現地の生活の楽しさが少しでも伝われば幸いです。

【授業】
○ Genki Kids

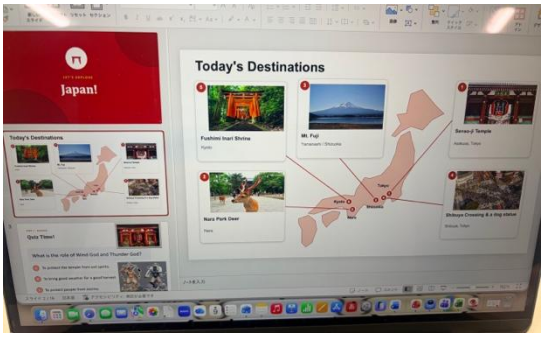


この授業は、日本人留学生と日本語を学ぶ現地学生がペアを組み、現地の小学生に向けて楽しく簡単な日本語を教える実践的なプログラムです。教えるカテゴリーは挨拶、数字、食べ物、色、方向など多岐にわたります。私は「食べ物」を担当し、かるたと神経衰弱を用いて約 10 種類の単語を覚えてもらう予定です。 発音のしやすさ、覚えやすさ、身近さなどを考慮して単語を厳選し、スライドも小学生の興味を惹くデザインにこだわりました。単語や発音の分かりやすい教え方については、アメリカ人の学生からもアイデアをもらいながら準備を進めてきました。模擬授業でいただいたフィードバックを生かしてさらに良いものにして、本番を迎えたいと思います。楽しみです！

○ Japanese Film
この授業では、日本の映画を日本語音声・英語字幕で鑑賞し、日本の社会や文化について理解を深めながら、他国との比較をテーマにディスカッションを行います。今学期はアメリカ人学生 3 名、ベトナム人学生 1 名、日本人学生 2 名の合計 6 名という少人数クラスですが、その分一人ひとりが発言する機会が多く、多様な視点から深く学ぶことができています。取り上げる映画の時代やジャンルはバラバラで、歴史や社会背景を幅広く学ぶことに新鮮な楽しさを感じています。これまでに、オタク文化、触穢思想、神道、からゆきさん、写真花

嫁（ピクチャー・ブライド)、部活などをテーマにした映画を観てきました。特に最近取り上げた部活の回では、日本人にとっては当たり前である部活が、学校生活や人格形成、そして社会への土台においていかに大きな意味を持っているかを改めて知ることができました。クラブやサークルとは異なる、日本ならではの「部活」という温かい文化は、これからも大切に残っていってほしいと強く感じます。
このように、アメリカやベトナムの違いを知るだけでなく、日本が外部からどのように捉えられているかを直接聞きながら、改めて日本社会を見つめ直す貴重な機会となっています。自分が日本についていいかに無知であるかを痛感させられますが、予習や先生の丁寧な解説を通じてしっかりと補うようにしています。

○ Culture Connection



この授業は、主に留学生を対象とした、プレゼンテーションを中心とする実践的なクラスです。自己紹介や故郷の紹介を通じて練習とフィードバックを重ね、学外での発表の機会も多く用意していただけます。これまでに介護施設を訪れて高齢者の方々と交流したり、教育学部の学生に向けて発表したりしたほか、来月には小学生との交流も予定されています。 日本の大学でもスライドを使ったプレゼン経験は何度もありましたが、丁寧なフィードバックをいただけたり、5 分間の自己紹介で深く掘り下げたりするのは初めてで、プレゼンの基本や効果的な見せ方をゼロから学べています。 先日、教育学部の学生 30 名を前に、1 人で 12 分のプレゼンを行う機会をいただきました。私は「日本の観光地」をテーマに選んだのですが、単なる紹介に留まらず、オーディエンスを惹きつける構成にするために非常に頭を悩ませました。夜遅くまで友人が手伝ってくれ、授業内での模擬プレゼンでも多くの厳しいご指摘をいただき、オーディエンスを巻き込むプレゼンの難しさを痛感しました。しかし、本番前日には先生が個別の練習にご丁寧に付き合ってくださり、そこでいただいた貴重なアドバイスをすべて活かしてスライドもセリフも全面的に作り直しました。何度も練習を重ねた結果、自分でも納得のいく成功を収めることができました。対面でもメールでも先生から「昨日とは見違えた！100 点満点！」と温かいお褒めの言葉をいただけたことは、本当に嬉しかったです。もともと人前での発表に強い苦手意識がありましたが、自分にとって大きな自信と進歩につながりました。さらに練習と経験を重ね、一層のスキルアップを目指して頑張りたいです。

【思い出】

〇仲良しメンバーで韓国＆日本料理パーティー





〇留学生メンバーでアメフト観戦とハイキング





【おわりに】

今学期も気づけば折り返し地点に入りました。日々支えてくださっている周囲の方々への感謝を胸に、残りの日々も大切に過ごしていきたいと思います。ここまで読んでくださりありがとうございました。

本報告書についてご質問、お問い合わせ等がございましたら、以下のメールアドレスまでお気軽にご連絡ください。

連絡先：kawasakir@findlay.edu